

Takaaki Kumagai, Ph.D.

キュレーター／写真家／リサーチャー

東京から東南アジア、アメリカ合衆国、メキシコを経て2013年から南米コロンビア在住。
大阪大学大学院にて文化人類学を専攻 (M.A., Human Science)、2017年北米カンザス大学大学院にて美術史博士号 (Ph.D., Art History) 取得。

2016年以降、ボゴタと東京という二都市をベースにしながら、多くのローカル、インターナショナルな展覧会企画を主導／に参加。コロンビアでは MUUA (アンティオキア大学ミュージアム)、コロンボ・アメリカノセンター、カリ市ファインアートインスティテュート、ロスアンデス大学などのスペースで主に日本在住作家の展示を、東京ではセルバンテス文化センター東京や、Art Trace Gallery などにてラテンアメリカ出身作家の展示にキュレーターとして参加。2018年からは CASADUCARA などボゴタ市内の複数のオルタナティブスペースやアーティスト・イン・レジデンスプログラムの立ち上げにかかわる。

2018年ごろ、最新機種スマートフォンのカメラに魅せられたことをきっかけに写真家としての活動を再開、コロンビア、アメリカ合衆国などでグループ展に参加。パンデミック下の2021年2月には写真家の身体や撮影行為が引き起こす路上でのシチュエーションに焦点をあてた実験的写真プロジェクト Proyecto Nomadas を共同で立ち上げ、現在まで継続。その成果を福岡市の Art Space Tetra での展示 (2021年8月)、および東京芸術大学大学院主催の国際学会 Research/Art/Practice (2021年10月) にて発表。

博士論文『北川民次の美術と美術教育：革命後メキシコと現代日本における文化の翻訳』(University of Kansas, 2017) にてまとめた画家北川民次に関するリサーチをコレヒオ・デ・メヒコ (Colegio de México)、ロスアンデス大学 (Universidad de los Andes) などにおける国際学会で発表。これまで、ロスアンデス大学、コロンビア国立大学、ラサジェ大学にて日本のコンテンポラリーアート等の講義を担当。

2021年現在、コロンビアという現代アートの言説のなかでは「辺境」とされる場所から、ア

ートと民族誌的経験の接合領域におけるリサーチをベースとした実験的なキュレーションや写真プロジェクトの発信を続けている。

ウェブサイト

<http://www.takaakikj.com/>

外国語

スペイン語、英語、インドネシア語

学歴

- 2000 立命館大学国際関係学部卒業
- 2002 大阪大学大学院人間科学研究科博士前期課程修了
- 2009 カンザス大学大学院美術史学専攻修士課程修了
- 2017 カンザス大学大学院美術史学専攻博士課程修了

職歴

- 2008-2011 カンザス大学美術史学部リサーチアシスタント
- 2011-2012 カンザス大学スペンサー美術館インターン
- 2014 コロンビア国立大学大学院非常勤講師
- 2014 ロスアンデス大学非常勤講師
- 2017 エアフィット大学非常勤講師
- 2018-2020 ラサジェ大学非常勤講師
- 2018 ARCOT(Colombian Artists in Tokyo)キュレーター

論文等

(未刊行) “Kitagawa Tamiji’s Painting as Unrealized Murals.” (未成の壁画としての絵画—北川民次) *Memoria del Simposio Internacional “Seki Sano y Kitagawa Tamiji, Artistas Japoneses en México de las Décadas de 1920 a 1960”*. (国際シン

ポジウム、佐野碩と北川民次：1920年代から60年代メキシコにおける日本人作家の活動) Centro de Estudios de Asia y África, El Colegio de México.

2019. 「ラテンアメリカ・コンテンポラリーアートからの衝撃」 『詩と思想』 2019年11月号、172-175ページ。

2018. 「コロンビアの『詩情』：コンテンポラリーアートにおける日本へのまなざし」 『詩と思想』 2018年11月号、164-167ページ。

2018. “Maekawa Kunio: War, Prefabrication and Wooden Modernism” (前川國男のプレハブ住宅と木造建築にみるモダニズム) *Dearq* 22 (2018年1月—2月).

Departamento de Arquitectura, Universidad de los Andes, 36-45.

ウェブ：<https://revistas.uniandes.edu.co/doi/abs/10.18389/dearq22.2018.03>

2017-2018. 「Takaaki Kumagai の現代アート塾」 (連載)、『新次元』 5-10号。

2017. 「中南米の路面に関する考察」、『新次元』 4号。

2012. “Tōfukuji Nehanzō.” (東福寺涅槃像) *Divine Inspiration in Japanese Prints*.

Online exhibition catalog. (「日本版画における宗教的インスピレーション」展オンラインカタログ) Spencer Museum of Art, University of Kansas.

ウェブ：<http://www.spencerart.ku.edu/exhibitions/divine-inspiration/kumagai-tofukuji.shtml>

2012. “Fudō Waterfall at Ōji.” (王子不動の瀧) *Divine Inspiration in Japanese*

Prints. Catálogo de exposición en línea. (「日本版画における宗教的インスピレーション」展オンラインカタログ) Spencer Museum of Art, University of Kansas.

ウェブ：<http://www.spencerart.ku.edu/exhibitions/divine-inspiration/kumagai-fudo.shtml>

2006. 書評、コックロフトとバーネット・サンチェス編、『サインズ・フロム・ザ・ハート：カリフォルニアのチカーノ壁画』、SPARC とニューメキシコ大学出版、1990 年。大阪大学人間科学部年報 27 号、55-62 ページ。

2005. 「マヤの織物の民族誌：非西洋における造形表現の表象について」大阪大学人間科学部年報 27 号、177-198 ページ。

展覧会キュレーション

Layover: Salas de espera en el aire (レイオーバー：宙に浮く待機室) art space tetra (福岡：アートスペーステトラ) 2021 年 8 月 18 日から 22 日まで。

参加作家: Adrián Preciado, Alex Urrego, Andrea Galindo, Andrés Jaramillo, Daniel Castañeda, Danilo Estacio, David Tovar, Diego Cano, Eddy Martín, Edith Benavides, Fernando Murcia, Geovana Ponce, Guillermo Camargo, Ingrid Cuestas, Ismael Barrios, Javier Vela Sepúlveda, Jenny Martínez John Benavides, Ovidio González, Takaaki KJ, Yeins Gil.

Zona turística: Recorrido múltiple (観光地帯: マルチプルート) Bliss on Bliss Art Projects y Topaz Arts (ニューヨーク：ブリス・オン・ブリスアートプロジェクト + トパス・アーツ) 2021 年 4 月 11 日より 22 日まで。

参加作家: Ann Kroon, Andrea Ortiz, Iván Herrera, Takaaki Kumagai.
共同キュレーション: Ged Merino.

QUIRARTE: Temporada de artes plásticas (キラルテ：美術のシーズン) Casa de Cultura, Municipio de Chia (チア：チア市カルチャーハウス) 2021 年 1 月。

Layover: Obras de arte en sala de espera (レイオーバー：待機する作品) CADADUCARA, MALEZA PROYECTOS (ボゴタ：カサドゥクアラ + マレサ・プロジェクトス。アートディストリクト Nodo51 オープニング) 2020 年 12 月 4 日より 18 日まで。

参加作家: Adrián Preciado, Alberto Ariza, Ana Maria Chamucero, Andrea Galindo, Anthony Echeverry, David Julián Cortes, Eduardo Soriano, Felipe Moreno, Felipe Salgado, Francisco Lozada, Germán Mejía, Greis Botina, Ingrid Cuestas, Ismael Barrios, Javier Burgos, Jonathan Chaparro, Jovita Cárdenas, Lorena Gamez, Luis Carlos Camargo, Manuel Rojas, Nicolás Franco, Román Ramírez, Pedro Montilla, Salomé Bravo, Santiago Andrés Torres, Valeria Montoya
Co-curaduría: Jennys Obando.

Casas-Cajas-Contenedores (家、箱、コンテナ) CASADUCUARA (ボゴタ：カサドゥクアラ) 2020年11月18日より30日まで。

参加作家: Alexander Arteaga, Bairo Martínez, Esteban Gutierrez, Janneth Rubio, Javier López, María Venegas, Miguel Ángel Falla, Omar Lebaza Guerrero, Ovidio González.

Arte viviendas (アート・居住スペース) CASADUCUARA (ボゴタ：カサドゥクアラ) 2020年7月1日より7月19日まで。

参加作家: 山岡有葉・木村宙・コヤマイッセー・万城目純・田尻健二・馬場喜三江・中谷真理子・広瀬真咲・浅野 彌弦・一条美由紀・清水梨沙・橋本佐枝子・河野修二・植野智子・佐々木俊明・太田翔・折笠敬昭・橋谷勇慈・土屋祐子・相良由美・由-YUU

Ciclo de microexposiciones (マイクロ展示プロジェクト) CASADUCUARA (ボゴタ：カサドゥクアラ) 2020年6月8日より現在まで。

参加作家: 河野修二、田尻健二、Takaaki Kumagai, Janneth Rubio, 望月瞳、野村はる、John Jairo Chavez, Edgar Jiménez, Jean Barbato, David Diagama, Jorge Magyaroff, Juan Pablo Romero, Ivan Navarro, Leonardo Guayán.

選考委員、*Jurado para el Premio Bernardo Paramo, Salón de Artistas, Municipio de Chia* (チア市サロン・オブ・アーティスト、ベルナルド・パラモ賞) 2019年11月14日。

Habitar/deshabitar (居住／非居住) CASADUCUARA (ボゴタ：カサドゥクアラ)
2019年10月18日より11月9日まで。

参加作家: Ana Galvis, Aura Cristina García, Adriana Peláez, Bairo Martínez, Carlos Camacho, Cinthya Escorcía, Javier Vega, Juan Osorio, Fernando Rodríguez, Fabienne Le Blevec, Janneth Rubio, Nathalia López Zambrano, Mia Siabatto, Miguel Castel, Mauricio Ojeda.

Desde/HAsia: Des-imaginar el oriente (アジアから／へ) Centro cultural Héctor Polania Sánchez (ピタリート：エクトル・ポラニア・サンチェス文化センター)
2019年8月9日より9月27日まで。参加作家：野村はる、三石玄、望月瞳、佐々木慶一、田尻健二、河野修二、木村哲雄

Desde/HAsia: Des-imaginar el oriente (アジアから／へ) Galería Puerta Azul (イバゲ：プエルタアスルギャラリー) 2019年8月9日より9月27日まで。参加作家：野村はる、三石玄、望月瞳、佐々木慶一、田尻健二、河野修二、木村哲雄

Desde/HAsia: Des-imaginar el oriente (アジアから／へ) El Nido (パスト：アートスペースエル・ニド) 2019年6月27日より7月19日まで。参加作家：野村はる、三石玄、望月瞳、佐々木慶一、田尻健二、河野修二、木村哲雄

TERRESTRES: ラテンアメリカコンテンポラリーアートへの接点。 Art Trace Gallery (東京都墨田区) 2019年5月31日より6月4日まで。

参加作家: Alfredo Gil, Andrés Felipe Quintero, Andrés Marti, Aura García, Bairo Martínez, Camilo Cuervo, Carolina Durán, Daniel Vazquez, Diego Cruz, Estey Ducuara, Fernando Rodríguez, Giovanna Wilson, Hilda Piedrahita, John Melo, Juan David Polo, Kevin Echeverry, Leonardo Guayán, Lola Venegas, Lucas Gallego, Mia Siabatto, Miguel Castel, Sheila de la Cruz, Sofía Andrade.

Site/non-site: Contemplación del lugar en el Japón contemporáneo (サイト／ノンサイト：日本のコンテンポラリーアートにおける「場所」という問題) Instituto Departamental de Bellas Artes. (サンティアゴ・デ・カリ：県立ファインアートインスティテュート) 2018年11月2日より16日まで。参加作家：佐藤信太郎、田尻健二、田々野、トモトシ、なるかわあかね、野村はる、三原回、屋代敏博。

Línea Interrumpida: Fotografía y videoarte contemporáneo del Japón (3a edición). (線過去／点過去：現代日本の写真とビデオアート、ヴァージョン3) Universidad de los Andes. (ボゴタ、コロンビア：ロスアンデス大学), 2018年9月20日より28日まで。参加作家：野村はる、北野謙、田尻健二、マツモトノリヒト、佐藤信太郎、池田拓馬、木村哲雄、屋代敏博。

Línea Interrumpida: Fotografía y videoarte contemporáneo del Japón (3a edición). (線過去／点過去：現代日本の写真とビデオアート、ヴァージョン2) Universidad Distrial, Sede Bosa. (ボゴタ、コロンビア：ボゴタ首都特別区立大学ボサ・ポルベニールキャンパス) 2018年8月9日より31日まで。参加作家：池田拓馬、北野謙、佐藤信太郎、田尻健二、富永剛総、屋代敏博。

Post 3.11-Felicidad: Seis videoartistas del Japón contemporáneo (3.11後の幸福：現代日本のビデオアート) Obra Negra Espacio. (グアナフアト、メキシコ：スペースオブラネグラ) 2018年7月27日より8月10日まで。参加作家：富永剛総、高橋宏忠、武田海、マツモトノリヒト、田々野、木村哲雄。

Línea Interrumpida: Fotografía y videoarte del Japón contemporáneo (線過去／点過去：現代日本の写真とビデオアート、ヴァージョン1) Galería del Arte Paul Bardwell, Centro Colombo Americano. (メデジン：コロンボアメリカーナセンター) 2018年7月6日より27日まで。参加作家：高橋宏忠、北野謙、田尻健二、三原回、佐藤信太郎、屋代敏博。

Post 3.11-Felicidad: Seis videoartistas del Japón contemporáneo (3.11後の幸福：現代日本のビデオアート) MUUA. (メデジン：アンティオキア大学ミュージアム)

2018年5月17日より8月18日まで。参加作家：富永剛総、高橋宏忠、武田海、マツトノリヒト、田々野、木村哲雄。

ARCOT2018 (コロンビアコンテンポラリーアート展 2018、東京) セルバンテス文化センター東京。2018年4月11日より27日まで。

高等部美術展審査員、*Impoluto* (インポルト) Colegio Mayor de los Andes. (カヒカ：コレヒオマヨール・デ・ロス・アンデス) 2018年3月16日。

De/en Japón (日本から／にて) Universidad Pontificia Bolivariana. (メデジン：ボリリアナ大学) 2018年2月14日より3月16日まで。参加作家：斎藤はぢめ、野村はる、三原回、吉田博嗣。

De-progresión: Videoarte japonés (デプログレシオン、日本のビデオアート) Cuarto Creciente Galería. (グアナフアト、メキシコ: クアルトクレシエンテギャラリー) 2018年2月8日より28日まで。参加作家：斎藤はぢめ、高橋宏忠、野村はる、三原回、吉田博嗣。

De-progresión: Cuatro videoartistas del Japón contemporáneo (デプログレシオン、日本のビデオアート) Sala de exposiciones Carlos Drews Castro. (ペレイラ：カルロス・ドリユス・カストロギャラリー) 2017年9月8日より10月6日まで。参加作家：斎藤はぢめ、高橋宏忠、野村はる、三原回、吉田博嗣。

Líneas Sumergidas (埋没する境界) La Pascasia. (メデジン：ラ・パスカシアギャラリー) 2017年5月24日より7月27日まで。参加作家：熊澤明子、アレハンドラ・アルベラエス。

Akiko Kumazawa: Enlazando memorias colectivas (熊澤明子：集合的記憶をむすぶ) Parche Artist Residency (ボゴタ、コロンビア：パルチェ・アーティストレジデンス), 2016年10月8日より21日まで。参加作家：熊澤明子。

学会発表、レクチャー、トークイベント

「プロジェクト・ノマダス：パンデミック下における写真の状況介入」 国際シンポジウム『A/R/P 2021: アートとリサーチの実践的交錯点を考える』 東京芸術大学大学院国際芸術創造研究科。2021年10月2日より3日まで。

“ Kitagawa Tamiji (1984-1989): Traduciendo culturas en el México postrevolucionario y el Japón de la posguerra ” (北川民次：革命後メキシコと戦後日本における文化の翻訳) XVII Congreso Internacional ALADAA 2021 (第17回 ALADAA 国際学会、オンライン) Universidad San Francisco de Quito, Quito, Ecuador (キト、サンフランシスコ・デ・キト大学) 2021年7月28日より31日まで。

“ Tokio en Bogotá ” (ボゴタのなかの東京) . Conferencia virtual organizada por Sistema de Bibliotecas, Universidad Distrital Francisco José de Caldas. (オンラインコンファレンス、ボゴタ、首都特別区立大学図書館) 参加者：Estey Ducuara. 2020年11月27日。

Participación en la proyección de la película y debate “ “ Raíces: Descendientes de japoneses en el noreste de México ” . (討論への参加、ルーツ：メキシコ北西部の日系移民) Simposio Internacional “ Medio audiovisuales y migración japonesa ” . (国際シンポジウム：ビジュアルメディアと日系移民) Colegio de México, Ciudad de México. (メキシコシティ、コレヒオ・デ・メヒコ) 2019年8月15日より16日まで。

“ ¿Es México desconocido? ” : Narrativas sobre la cultura mexicana entre artistas japoneses “ migrantes ” durante las primeras décadas de la posguerra ” . (メキシコは未知の国か？終戦後—1960年代日本美術におけるメキシコ文化をめぐる言説) Simposio Internacional “ Medio audiovisuales y migración japonesa ” . (国際シンポジウム：ビジュアルメディアと日系移民) Colegio de México, Ciudad de México. (メキシコシティ、コレヒオ・デ・メヒコ) 2019年8月15日より16日まで。

“ El arte japonés después de la guerra: arquitectura, pintura y fotografía ” . (終戦後の日本美術：建築、絵画、写真) Sala de conferencias, Hotel Casa Morales, Ibagué. (イバゲ、コロンビア、ホテル・カサモラレス) 2019年5月10日。

“ El arte y la memoria colectiva: Japón después de 1945 ” . (戦後日本のアートと集合的記憶) Instituto Departamental de Bellas Artes, Cali) サンティアゴ・デ・カリ、コロンビア：ファインアートインスティテュート) 2018年11月1日。

“ El arte y la memoria colectiva: Japón después de 1945 ” . (戦後日本のアートと集合的記憶) Universidad Distrital Sede Bosa Porvenir, Bogotá. (ボゴタ、コロンビア：ボゴタ首都特別区立大学ボサ・ポルベニールキャンパス) 2018年8月9日。

“ Arte, fotografía y ciudad ” . (アート、写真、都市) Festival: Bronx está de moda. (ボゴタ、コロンビア：ブロンクス地区フェスティバル)。2018年6月6日。

“ El cuerpo en la pintura contemporánea: Casos de Japón después de 1945 ” . (現代絵画における身体の表象、戦後日本の場合) Semillero de investigación. Universidad de La Salle, sede Chapinero, Bogotá. (ボゴタ、コロンビア：ラサジェ大学チャピネロキャンパス) 2018年4月21日。

“ Entender el arte japonés en 60 minutos ” . (日本美術を60分で理解する) Multilingua, Universidad de Antioquia, Medellín. (メデジン、コロンビア：アンティオキア大学言語学部) 2018年2月15日。

“ Increíble recorrido por Japón: Una intervención en el conocimiento latinoamericano sobre el arte y la cultura de Japón ” .(驚きの回遊：ラテンアメリカにおける日本文化と美術に関する言説への介入) Universidad de Pamplona, Pamplona. (パンプロナ、コロンビア：パンプロナ大学) 2017年12月15日。

“ Taller y Seminario del Arte Japonés Contemporáneo ”. (セミナーとワークショップ：日本のコンテンポラリーアート) Semana Cultural de Japón. (日本文化週間) Universidad del Valle, Cali. (サンティアゴ・デ・カリ、コロンビア：バジェ大学) 2016年11月22日より23日まで。

“ Tradicional/Contemporáneo: Conferencia y Taller ”. (伝統とコンテンポラネイティ、トークとワークショップ) Museo La Tertulia, Cali. (サンティアゴ・デ・カリ：テルトゥリアミュージアム) 2016年11月19日。ワークショップ担当：熊澤明子。

“ Interpretando el Arte Japonés en América Latina ”. (ラテンアメリカで日本美術について語ることにについて) Conferencia de Profundización.(特定のテーマに関するレクチャー) Universidad Manuela Beltrán, Bogotá (ボゴタ、コロンビア：マヌエラ・ベルトラン大学) 2016年10月26日。

“ Conferencia del Arte Japonés ”. (日本美術レクチャー) Biblioteca Julio Mario Santo Domingo, Bogotá (ボゴタ、コロンビア：フリオマリオ・サントドミンゴ図書館) 2016年9月23日。

“ ¿Cómo Habla el Público Colombiano del Arte Japonés?: una Breve Intervención en el Conocimiento del Arte y la Cultura de Japón en América Latina ”. (ラテンアメリカで日本美術を語ることに、日本文化と美術に関する言説への介入) Ciclo de Conferencias de Arte y Arquitectura. (レクチャーシリーズ：美術と建築) Country Club de Bogotá(ボゴタ、コロンビア：ボゴタカントリークラブ) 2015年8月25日。

“ Arte Mexicano y la Vanguardia Artística en Japón ”. (メキシコ美術と戦後日本の前衛) Conversatorio. (レクチャー) Rio Laboratorio, Bogotá. (ボゴタ、コロンビア：アートスペースリオラボラトリオ) 2014年10月4日。

“ Arte después de la Guerra: Artistas y la Memoria Colectiva en el Japón Contemporáneo ”. (戦争のあとの美術、現代日本におけるアーティストと集合的記

憶) Conversatorio. (レクチャー) Museo La Tertulia. (サンティアゴ・デ・カリ：テルトゥリアミュージアム) 2014年9月19日。

“Kitagawa Tamiji: Ramificación Transnacional del Arte Latinoamericano del Siglo XX en Japón”. (日本のなかの二十世紀ラテンアメリカ美術：北川民次のケース) IV Simposio de Historia del Arte “Aquí, Allá, y en el Medio: Encuentros Transnacionales en el Arte Latinoamericano”. (第四回美術史シンポジウム：ラテンアメリカ美術におけるトランスナショナルな出会い) Departamento de Arte, Universidad de los Andes. (ボゴタ、コロンビア：ロスアンデス大学美術学部) 2014年8月20日より22日まで。

“Espiritualidad Interactiva: Mariko Mori y el Japón Contemporáneo”. (インタラクティブなスピリチュアリティ、森万里子と現代日本) Conferencia “Hoy es Diseño” (コンファレンス：デザインの現在) Universidad Icesi. (サンティアゴ・デ・カリ：イセシ大学) 2014年4月24日より25日まで。

“Kitagawa Tamiji’s ‘Mural-like’ Painting”. (北川民次の壁画的絵画) Annual Conference sponsored by Midwest Art History Society. (アメリカ中西部美術史学会アニュアルコンファレンス、美術の収集とパトロネージ：日本美術の異文化交流) Wichita State University and Wichita Art Museum. (ウィチタ、カンザス、アメリカ合衆国：ウィチタ州立大学、ウィチタ美術館) 2012年3月29日より31日まで。

“Kitagawa Tamiji’s Painting as ‘Unrealized’ Murals.” (北川民次一完成しなかった壁画としての絵画) Simposio Internacional “Seki Sano y Kitagawa Tamiji, Artistas Japoneses en México de las Décadas de 1920 a 1960”. (国際シンポジウム、佐野碩と北川民次：1920年代から60年代メキシコにおける日本人作家の活動) Centro de Estudios de Asia y África, El Colegio de México. (コレヒオ・デ・メヒコ、アジア・アフリカ研究センター) 2011年11月11日より14日まで。

“Did Hokusai Draw Everything? José Juan Tablada’s Ukiyoe Collection in the

National Library of Mexico, Mexico City.”(北斎は「すべて」を描いたのか？ホセ・ファン・タブラーダの浮世絵コレクション) Graduate Student Symposium “Nomadism in Art: The History of Art in Ages of Globalization” (大学院生主催シンポジウム、美術におけるノマディズム：グローバル化時代における美術史研究) Department of Art History, University of Kansas. (カンザス大学美術史学部) 2009年4月17日。

「土門拳の写真にみる日本のイメージ」Lecture Series in Japanese as a part of the Advanced Language Maintenance Program. (日本語上級者向けクラスレクチャー) Sponsored by the Center for East Asian Studies, University of Kansas. (カンザス大学東アジア研究センター) 2007年11月9日。

「マヤの織物の民族誌」文部科学省科学研究費助成金による研究会。沖縄大学。2004年7月4日。

主要な助成、奨学金等

東京藝術大学 I Love You Project 助成金 (コロンビアのコンテンポラリーアートを日本で展示するプロジェクト)

2020年。

Beca para Estudiantes Extranjeros: Secretaría de Relaciones Exteriores del Gobierno de México (メキシコ政府外務省奨学金)

2012 – 2013年。

Research on Contemporary Artists in Mexico City for the Artist-in-residence Program. (アーティスト・イン・レジデンスプログラムを目的としたメキシコシティにおけるコンテンポラリーアートの調査) Spencer Museum of Art, University of Kansas. (カンザス大学スペンサー美術館) 2011年。

The Ōkubo Award, University of Kansas. (カンザス大学オオクボアワード：日本をテーマとするタームペーパーのうち最優秀のもの) 2011年。

文部科学省助成金科学研究費助成金（沖縄大学における研究会発表）
2004 年。

博士課程学生向け文部科学省 21 世紀 COE プログラム助成金（メキシコ、チアパス州
における政治的抵抗の手段としての壁画制作に関する調査）
2003 年。

Beca para Estudiantes Extranjeros: Secretaría de Relaciones Exteriores del
Gobierno de México（メキシコ政府外務省奨学金）
2002-2003 年。